

令和2年度

第1年次入学者選抜
学生募集要項

私費外国人留学生入試



豊橋技術科学大学

豊橋技術科学大学工学部入学者受入方針（アドミッションポリシー）

豊橋技術科学大学は、技術を支える科学を探究し、より高度な技術を開拓する学問としての“技術科学”の教育・研究を使命としています。この使命のもと、本学では学部・大学院一貫教育に重点を置いた特色ある技術科学教育を通じて、豊かな人間性と自然と共生する心を持ち、グローバルに活躍できる実践的・創造的・指導的能力を備えた技術者・研究者を育成します。

このため、本学では次のような人物を広く求めます。

1. 人と自然を愛し、地域社会やグローバル社会の発展に貢献する志を持つ人
2. 技術や科学を探究する志を持ち、それらの学習に必要な基礎学力がある人
3. 自ら積極的に学び、考え、行動し、技術科学の新しい地平を切り拓く志を持つ人

※各課程のアドミッション・ポリシーは5ページをご覧ください。

第1年次私費外国人留学生入試学生募集要項

1 募集人員

学部	課程	募集人員
工学部	機械工学課程	若干名 一括募集
	電気・電子情報工学課程	
	情報・知能工学課程	
	応用化学・生命工学課程	
	建築・都市システム学課程	

2 出願資格

次の(1)~(4)のすべてに該当する者とします。

- (1) 日本国籍を有しない者（日本国永住許可を得ている者を除く）
- (2) 独立行政法人日本学生支援機構が実施する令和元年度日本留学試験（第1回又は第2回）を下記の科目等で受験し、日本語について、以下の基準点を満たす者
 - ① 出題言語 日本語
 - ② 試験科目
日本語（基準点 280点）
*「基準点」の内訳は、領域「記述」（配点50点）、領域「読解」（配点200点）、領域「聴解、聴読解」（配点200点）の3領域の合計（配点450点）とする。
数学 コース2（数学を高度に必要とする学部用）
理科 物理・化学・生物より2科目選択
- (3) 以下に示す英語検定試験を平成30年1月以降に受験済みで、以下のいずれかの基準点を満たす者
 - ① TOEIC L&R(SP) 基準点 400点
 - ② TOEFL(iBT) ※ 基準点 40点
※Test Date スコアのみを出願スコアとして活用します。（MyBest™スコアは活用しません。）
 - ③ IELTS※ Overall Band スコア 3.5 ※IELTS(General Training Module)は対象としません。
- (4) 次のいずれかの条件を満たす者
 - ① 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び令和2年3月31日までに修了見込みの者、又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの（昭和56年文部省告示第153号）
 - ② 国際バカロレア資格、フランス共和国のバカロレア資格、ドイツ連邦共和国のアビトゥア資格又はGCEA レベル資格を有する者
 - ③ 外国において、国際的な評価団体（WASC, CIS, ACSI）から教育活動等に係る認定を受けた教育施設に置かれる12年の課程を修了した者
前記の者は、日本の出入国管理及び難民認定法において大学入学に支障のない在留資格を有する者及び、取得できる見込みの者

3 課程の選定

原則として本人の希望する課程に配属します。ただし、希望人数の動向によっては、希望する課程に配属されない場合があります。

4 出願手続

(1) 願書受付期間

令和元年12月19日（木）～令和元年12月25日（水）17時まで本学必着

※出願は郵送に限り、願書受付期間後に到着した願書は受理できません。

※記載の日時は全て日本時間です。

(2) 出願方法

出願方法は、次の4ステップです。

【ステップ1】インターネット出願登録

インターネット出願登録期間（令和元年12月10日（火）～令和元年12月24日（火））に下記 URL からアクセスし、画面の指示にしたがって入力してください。

URL: <https://www.tut.ac.jp/exam/exam-webentry.html>

【ステップ2】検定料支払い

クレジットカードまたはコンビニエンスストア等で検定料を支払ってください。

検定料支払期限：令和元年12月24日（火）23時59分

【ステップ3】出願書類送付

「(3) 出願書類等」を願書受付期間内に入試課入試実施係へ簡易書留速達や EMS（国際ビジネ

ス郵便)等の送付したことが確認できる方法で提出してください。郵送以外の提出は受理しません。

○出願書類等の郵送先

〒441-8580 豊橋市天伯町雲雀ヶ丘1-1
豊橋技術科学大学入試課入試実施係

【ステップ4】受験票の印刷

出願書類を受理した後、令和2年1月16日(木)から受験票の印刷が可能となります。申込(出願内容)確認画面からログインし、受験時まで自身で必ず印刷(A4サイズ用の紙)してください。印刷した受験票は、試験当日必ず持参してください。

※インターネットを利用することができない場合は、令和元年12月16日(月)17時までに入試課入試実施係までご連絡ください。

(3) 出願書類等

書 類 等	摘 要
1 出願確認票	出願登録後、A4サイズで印刷してください。
2 写真票	出願登録後、A4サイズで印刷し、写真を貼付してください。写真は、正面上半身脱帽(縦40mm×横30mm)で出願以前3か月以内に撮影したものを使用してください。
3 卒業(修了)証明書又は同見込証明書	出願資格(4)①又は③に該当する者は、出身学校(日本の高等学校に相当する学校)の卒業(修了)証明書(コピーは不可)を提出してください。なお、③に該当する者は、当該教育施設が認定を受けていることを証明する書類をあわせて提出してください。 出願資格(4)②に該当する者は、その資格証明書(写)を提出してください。
4 成績証明書	出願資格(4)①又は③に該当する者は、出身学校(日本の高等学校に相当する学校)の成績証明書(コピーは不可)を提出してください。なお、科目名、成績評価等が符号又は略字により表示されている場合は、その説明を付してください。 国際バカロレア資格取得者は、最終試験6科目の成績評価証明書を、フランス共和国のバカロレア資格取得者は、試験成績証明書を、GCEAレベル資格取得者は、成績評価証明書を提出してください。ドイツ連邦共和国のアビトゥア資格取得者は、一般的大学入学資格証明書(写)をもって代えます。
5 日本留学試験の成績通知書(写)	日本留学試験の受験票(写)でも可とします。
6 スコア認定証等	<ul style="list-style-type: none"> ・TOEIC L&Rを受験した者は、オフィシャルスコア(原本)を提出してください。 ・TOEFLを受験した者は、ETS(Educational Testing Service)に対して「豊橋技術科学大学入試課(Entrance Examination Division Toyohashi University of Technology)」宛にオフィシャルスコア(DI-CODE:9381 DI-NAME TOYOHASHI UNIV OF TECHNOLOGY)を出願期限までに到着するように送付依頼の手続きをしてください。 ・IELTSを受験した者は、実施機関(日本国内では日本英語検定協会)に対して本学宛にIELTS公式の成績証明書(Test Report Form)が出願期限までに到着するよう送付依頼の手続きをしてください。 ※提出されたオフィシャルスコア等は返却しません。
7 身上書	本学ウェブサイト(https://www.tut.ac.jp/exam/collect.html)よりダウンロードした様式について、本人が作成してください(ワープロソフトによる直接入力可)。
8 住民票又は在留カード(外国人登録証明書)(写)(該当者のみ)	(現に日本国に在住している外国人のみ)国籍・在留資格・期間が記載されたものとしします。
9 検定料	17,000円 出願書類の送付前に支払い手続きを済ませてください。海外からの検定料の支払いは、クレジットカードに限ります。

- (注) 1 証明書は、日本語または英語で作成された原本を提出してください。(上記の表で(写)と表示したものを除く)原本を提出できない場合は、出身学校が原本から正しく複製されたことを証明したもの(Certified True Copy)、もしくは大使館等公的機関で原本証明されたものを提出してください。また、日本語・英語以外の言語で作成された証明書は、自国の公的機関で証明した日本語訳または英語訳を添付してください。(いずれも日本語学校等での証明は認めません)
- 2 出願書類に手書きをする場合は、黒インク又は黒ボールペンで記入してください。
 - 3 納入された検定料は返還しません。
 - 4 出願書類に不備がある場合は受理しません。
 - 5 提出された出願書類等は返還しません。また、出願書類提出後は記載事項の変更は認めません。ただし、現住所(連絡先)に変更が生じた場合は、速やかに届け出てください。

(4) 障害を有する志願者との事前相談について

本学に入学を志願する者で、障害等(学校教育法施行令第22条の3に定める身体障害の程度及び障害者自立支援法に準拠)がある者は、修学上配慮を必要とすることがありますので、出願前に、本学に申し出てください。

また、申し出に基づき相談が必要になった場合には、以下によります。

相談申請の期日

令和元年12月11日(水)まで

相談の方法

相談申請書(様式任意)に健康診断書等の必要書類を添付することとし、必要な場合には、本学において志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面談等を行います。

連絡先

〒441-8580 豊橋市天伯町雲雀ヶ丘1-1
豊橋技術科学大学入試課入試実施係
Tel 0532-44-6581

5 選抜の方法

入学者の選抜は、大学入試センター試験を免除し、出身学校長の発行した成績証明書、日本留学試験(数学、理科(物理、化学、生物より2科目選択))及び面接(口述試験を含む)の総合判定により行います。

(1) 面接の日時・場所

- ・日 時 令和2年1月27日(月) ※集合時刻については個別に連絡します。
- ・場 所 豊橋技術科学大学

6 合格者の発表

令和2年1月30日(木) 15時

本学ウェブサイト(入試情報)に合格者受験番号を掲載するとともに、合格者には同日付で「合格通知書」をもって通知します。電話等による可否の照会には、一切応じません。

7 入学手続等

入学手続の方法は、持参又は郵送とします。

(1) 入学手続期限

令和2年2月19日(水) 17時必着

(2) 納入経費(予定額)

入 学 料 282,000円

授業料前期分 267,900円 (年額535,800円)

なお、入学時及び在学中に納入金の改定が行われた場合には、改定時から新入学科及び新授業料を適用します。

(3) 入学手続書類等は合格通知書に同封し送付します。

8 個人情報の取り扱いについて

出願書類に記載された住所・氏名・生年月日その他の個人情報は、適切に管理し、下記利用目的以外には使用しません。

- ①入学者選抜、合格者の発表、入学手続及びこれらに付随する事項
- ②入学後の学務業務における学籍・成績管理
- ③入学者選抜方法改善のための統計データ

9 安全保障輸出管理について

本学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づき、「国立大学法人豊橋技術科学大学安全保障輸出管理規程」を定め、外国人留学生等の受け入れに際して厳格な審査を実施しています。

規制事項に該当する場合は、希望する教育が受けられない場合や研究ができない場合がありますので、ご注意ください。

10 その他

- (1) 本学における授業は原則として日本語で実施し、特別な配慮はしません。
- (2) 日本留学試験については、下記へ照会してください。

独立行政法人日本学生支援機構 留学生事業部留学試験課

〒153-8503 東京都目黒区駒場4-5-29

TEL : 03-6407-7457

FAX : 03-6407-7462

E-mail : eju@jasso.go.jp

11 入学試験に関する問い合わせ

入学試験に関する問い合わせ先は、下記のとおりです。

〒441-8580 豊橋市天伯町雲雀ヶ丘1-1

豊橋技術科学大学入試課入試実施係

TEL : 0532-44-6581

E-mail : nyushi@office.tut.ac.jp

各課程の入学者受入方針（アドミッションポリシー）

〔機械工学課程〕

機械工学課程では、機械工学の基盤となる力学、制御、システム工学、材料工学、生産加工学、エネルギー変換工学等の諸学問について基礎的知識を持ち、それらの知識を「ものづくり」に展開できる意欲と能力を持った実践的・創造的・指導的能力を備えた技術者・研究者の養成を目指しています。そのため、次のような人物を広く求めます。

- ・ものづくりに強い関心を持ち、その発展に寄与する意欲と行動力がある人
- ・自然科学、数学、情報技術に関する基礎的な内容を理解し、物事を俯瞰的・論理的に捉えることができる人
- ・機械工学全般についての幅広い知識や技術の修得に強い関心を持ち、主体的・自律的・積極的に学ぶ意欲がある人

〔電気・電子情報工学課程〕

電気・電子情報工学課程では、電気・電子情報工学分野の発展を支える電気電子材料やエネルギーシステムなどの基盤技術分野や、集積化した電子デバイスやセンサー分野、無線通信システムや情報ネットワークなどの情報通信技術分野で活躍できる実践的・創造的・指導的能力を備えた技術者・研究者の養成を目指しています。そのため、次のような人物を広く求めます。

- ・電気・電子工学、情報通信工学、物質材料科学に関係する知識や技術に強い関心を持つ人
- ・旺盛な好奇心を持ち能動的で自覚的に勉学に取り組む意欲がある人
- ・技術を科学的にとらえるための数学と物理学の基礎を理解し応用できる人
- ・英語および国語の学習に積極的に取り組み高度な表現力・コミュニケーション能力を養おうと考える人

〔情報・知能工学課程〕

情報・知能工学課程では、次世代の高度・大規模情報システムのための技術、生命・自然・社会の知に基づく新しい情報科学およびこれらの応用技術を修得し、あらゆる産業分野において先端情報システムの創造を担うことのできる実践力・創造力・指導力を備えた技術者・研究者の養成を目指しています。そのため、次のような人物を広く求めます。

- ・情報工学・情報通信工学ならびに情報科学に広く興味を持ち、それらの最先端分野の開拓や応用分野への展開に意欲がある人
- ・自然科学、数学、情報に関する基礎的な知識、論理的思考能力を持つ人
- ・グローバルコミュニケーション能力を身につけ、国内外での活躍を志す人

〔応用化学・生命工学課程〕

応用化学・生命工学課程では、応用化学・生命科学分野に関する基礎的知識を持ち、それらの知識を専門として深めることで次世代を支える技術として展開できる意欲と先端技術・知識を活用して技術的課題を解決する能力を持った実践的・創造的・指導的能力を備えた技術者・研究者の養成を目指しています。そのため、次のような人物を広く求めます。

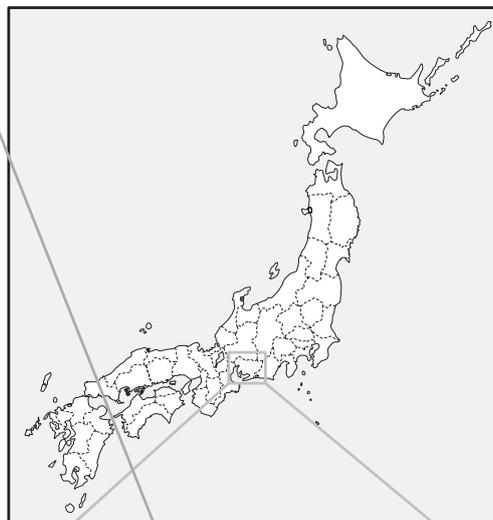
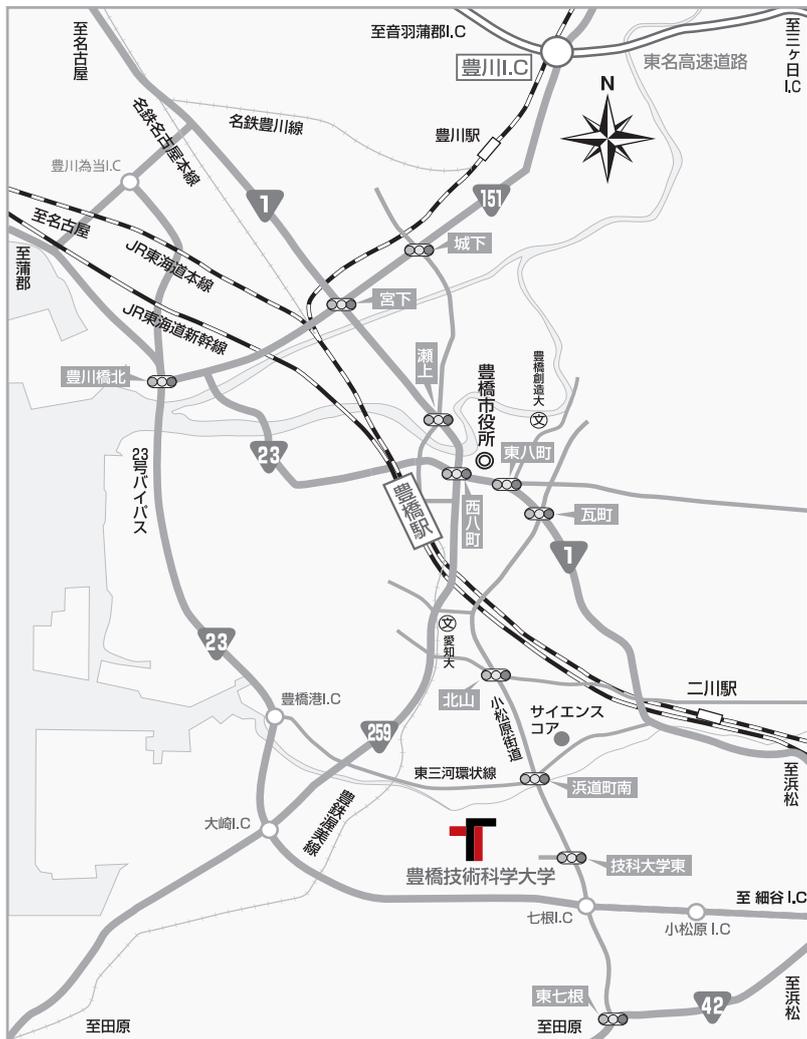
- ・幅広い人間性と考え方、倫理観と社会性を有し、人類と自然との共生、公共の福祉を考慮し、持続可能社会の構築・発展に貢献できる技術者・研究者を志す人
- ・応用化学・生命科学分野の先端技術・知識を活用して技術的課題を解決できる技術者・研究者を志す人
- ・グローバルコミュニケーション能力を身につけ、国内外で活躍できる技術者・研究者を志す人

〔建築・都市システム学課程〕

建築・都市システム学課程では、建築分野と社会基盤分野の専門技術をバランスよく修得し、都市・地域の建築・社会基盤施設およびそれらを取りまく環境を、将来を見据えてデザインするとともに、それらをシステムとしてマネジメントするための能力を有する実践的・創造的・指導的能力を備えた技術者・研究者の養成を目指しています。そのため、次のような人物を広く求めます。

- ・自然環境、社会システム、地域文化など人間生活に関わる幅広い問題について関心を持つ知的好奇心の豊かな人
- ・建築・社会基盤分野の諸問題の論理的解明について学ぶことのできる基礎力を身につけた人
- ・創意工夫をこらした発想に富み、難しい問題に対しても主体的、積極的に取り組む意欲がある人

国立大学法人 豊橋技術科学大学交通案内

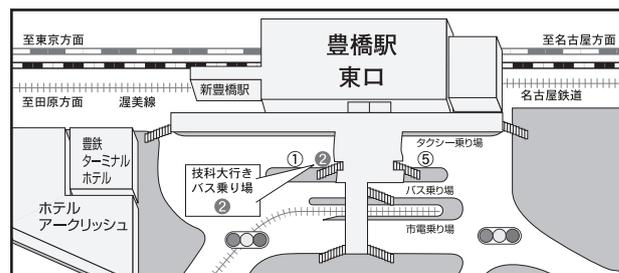
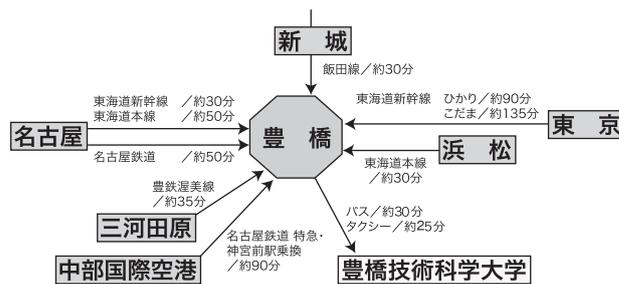


豊橋駅まで

- 東海道新幹線 名古屋駅から豊橋駅まで約30分
東京駅から豊橋駅まで「ひかり」で約90分
「こだま」で約135分
- 東海道本線 名古屋駅から豊橋駅まで新快速で約50分
浜松駅から豊橋駅まで約30分
- 名古屋鉄道 名鉄名古屋駅から豊橋駅まで特急で約50分
中部国際空港駅から豊橋駅まで
特急で約90分 (神宮前駅で乗換)

豊橋駅より

- バス 豊橋駅東口2番のりばから
豊鉄バス豊橋技科大線に乗車
『技科大前』で下車 所要時間約30分
- タクシー 豊橋駅前から南へ8.2km 約25分
(豊橋駅～技科大 約3,000円)
- 自家用車にて 東名高速道路 音羽蒲郡I.C.または豊川I.C.から約1時間



お問い合わせ先

〒441-8580

愛知県豊橋市天伯町雲雀ヶ丘1-1

豊橋技術科学大学 入試課入試実施係

TEL : 0532-44-6581

FAX : 0532-44-6582

E-mail: nyushi@office.tut.ac.jp

URL: <https://www.tut.ac.jp/>